

白内障手術・多焦点眼内レンズについて

現在、白内障手術で一般的に用いる眼内レンズは、「単焦点眼内レンズ」という 1つの距離に焦点をあわせた眼内レンズで、術後は眼鏡が必要となります。

一方、白内障手術を受ける方々の中には、まだ仕事をされたり、スポーツを楽しまれたり、趣味を多く持たれている方もいらっしゃると思います。日常生活において眼鏡をほとんど使用しなくてもよい 多焦点にピントが合う「多焦点レンズ」が登場しております。当院では白内障手術を年間 240 件実施しており、多焦点レンズを用いた手術(選定療養)も導入しております。

単焦点眼内レンズ

遠くにピントを合わせた場合

※手元を見る時には近方用眼鏡が必要。



多焦点眼内レンズ

近くも遠くも全体的にピントが合います。

※レンズの種類によって焦点の合う距離が異なります。



・多焦点眼内レンズの種類と金額(選定療養)

多焦点眼内レンズ	乱視の有無	金額(税込)
2 焦点	乱視 なし	片眼 160,000 円
3 焦点	乱視 なし	片眼 240,000 円
3 焦点	乱視 あり	片眼 260,000 円

※上記金額はレンズの代金となります。別途、入院診療費(入院料、手術料など)の自己負担分、食事代、室料差額等が発生いたします。

※多焦点眼内レンズについて、ご質問・ご不明な点がございましたら、お気軽に眼科スタッフまでお声がけください。

DI 医療法人社団 同愛会病院

〒132-0031 東京都江戸川区松島 1-42-21

TEL03-3654-3311(代表)

<http://www.douaikai.jp>

2020年7月発行